

衆議院法務委員会ニュース

平成 25.6.7 第 183 回国会第 16 号

6 月 7 日（金）、第 16 回の委員会が開かれました。

1 死刑再審無罪者に対し国民年金の給付等を行うための国民年金の保険料の納付の特例等に関する法律案起草の件

- ・奥野信亮君外 4 名（自民、民主、維新、公明、みんな）から、起草案を成案とし委員会提出の法律案として決定すべしとの動議が提出され、提出者田嶋要君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・衆議院規則第 48 条の 2 の規定により内閣の意見を聴取したところ、谷垣法務大臣から「異議はない」旨の発言がありました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決しました。（賛成一自民、民主、維新、公明、みんな、鈴木貴子君（無）、西村眞悟君（無））

2 刑法等の一部を改正する法律案（内閣提出第 37 号）（参議院送付）

薬物使用等の罪を犯した者に対する刑の一部の執行猶予に関する法律案（内閣提出第 38 号）（参議院送付）

- ・谷垣法務大臣から提案理由の説明を聴取しました。
- ・谷垣法務大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

黄川田 仁 志君（自民）

- ・社会内処遇における国と地域の連携の必要性について、法務大臣の見解を伺いたい。
- ・更生保護サポートセンターの設置事業の概要、現在の設置状況及び今後の需要目標について、伺いたい。
- ・保護司等からの要望により国から地方公共団体へ更生保護サポートセンター設置等のための協力依頼の文書を送付するなど積極的な対応をすることが必要と考えるが、見解を伺いたい。
- ・再犯防止のための更生保護の活動や保護司について国民にもっと知ってもらうため、例えば犯罪対策閣僚会議等で広報活動を行うなど、より積極的な情報発信を行ってほしいと考えるが、法務大臣の見解を伺いたい。